

集団宿泊教室プロジェクト2026

児童自己評価集約

	学習面	生活面	具体的要素(■)
判断力	課題に対して既習内容や資料をもとに比較・検討し、自分なりの根拠をもって考えを選択・表現できる児童	場に応じた行動(礼節・安全・思いやり)を自ら考え、正しい行動を選択できる児童	■根拠に基づいて考える力(情報収集・取捨選択力、発想力、想像力) ■多面的に比較・検討する力(批判的思考力) ■状況に応じて考える力(意思決定力)
読解力	文章や資料の内容を正しく読み取り、要点や筆者の意図を捉え、自分の考えと結び付けて理解できる児童	相手の話や気持ちを丁寧に受け止め、意図をくみ取りながら適切に応答できる児童	■情報を正確に読み取る力(語彙力、要約力) ■行間や意図を捉える力(推論・解釈力、論理的思考力) ■自分の考えと関連付ける力(情報活用力)
協働力	友達と考えを交流しながら課題解決に取り組み、互いのよさを生かして学びを深めることができる児童	思いやりと親和の心をもって友達と関わり、互いに支え合いながらよりよい集団生活を築くことができる児童	■相手を尊重し、受け入れる力(傾聴・共感力) ■自分の考えを伝え合う力(表現・対話力) ■役割を果たし、協力(協働)してやり遂げる力(協力・貢献力、コミュニケーション力)

集団宿泊の3日間に、本校の児童に身に付けさせたい資質・能力である「読解力」「判断力」「協働力」を意識付けして過ごしました。

職員会議の提案の中や学級通信の内容、全校集会で使う言葉等でもこの3つの資質・能力を入れ込んでいきましょう。

五者で共有するためには、まず児童と私たち職員及び保護者の三者で意識する機会を常に設定することが大切になります。

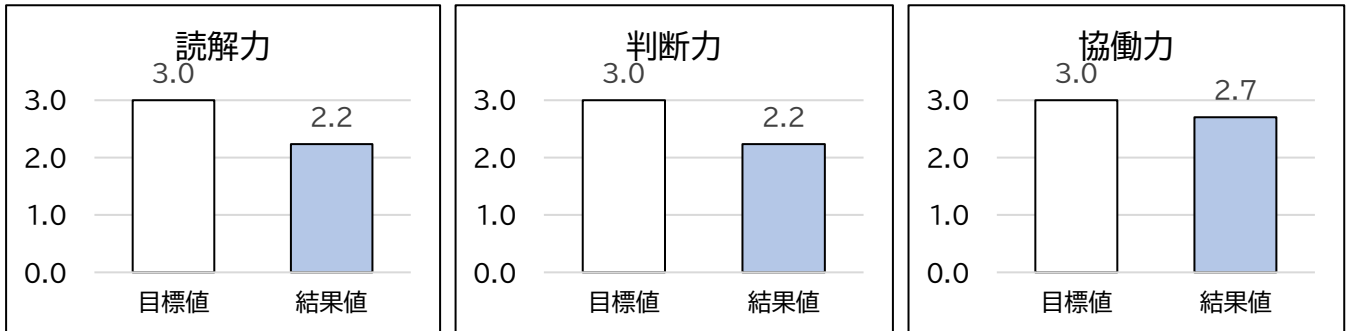
令和8年6月9日(火)～11日(木)

錦町立木上小学校

1日目（6月9日）ナイトゲーム 19:30

主なねらい

班で協力しながら課題を解決し、仲間と力を合わせる大切さを体感する。
自然の中で五感を働かせ、感じたことを表現する。

自己評価①**【読解力】**

大事なところを読むことができた。(3)
先生の話をしっかりと聞いて、ゴールへ帰ってくることができた。(3)
しっかり先生の話を聞いて読み取り、けがなく活動できた。(3)
友達の「怖いという気持ち」を受け止め、一緒に行動できた。(3)
自然を観察しながらナートゲームができた。(3)
しっかり自分の考えと結び付けて理解することができた。(3)
きちっと大事なことをまとめることができた。(3)
ちゃんと話し手の内容を理解できた。(2)
「大丈夫かな」「怖いな」と不安だったけどものすごく楽しかった。(2)
森さんの話を聞いて楽しめた。(2) 森さんの話を聞いた。(1)
どこに進むのかを読み取りながら学習できた。(2)
みんなの考えを聞きながら自分なりに丁寧に応答することができた。(2)
もうちょっとしっかりしたい。(1)

【判断力】

虫の鳴き声を聞き取ることができた。(3)
矢印が書いてある方向を見て、自分から進んで行動できた。(3)
どっちに行けばよいか判断力を意識して活動できた。(3)
あしきた青少年の家と錦町の違いを観察しながら参加できた。(3)
行く道を考えながらナイトゲームができた。(3) どっちに進むか考えた。(2)
何をすべきかを考えて行動できた。(3) ちゃんと自分で判断できた。(2)
自分で判断することがあまりできなかった。(2)
先生に分からないことを聴いたりしたのでもっと自分でできまらるようにしたい。(2)
自分で考えて行動できた。(2)
コースを進みながらいろいろな生き物に気を付けた。(2)
少しだけ返事が小さいところがあったので次からがんばる。(2)
「落ち着いて、大丈夫だよ」など温かい言葉で自分も強くなろうと思った。(1)
何をすべきか分からず、先生に聞くことが多かった。(1)

【協働力】

活動班での協働ができた。(3) 班でまとまって一緒に活動できた。(3)
みんなでライトを照らしたりできた。(3)
みんなで一つのことに向かって活動ができた。(3)
みんなでクイズを答えたりお守りを見つけたりできた。(3)
みんなで並んで歩けた。(3) どこに光があるかみんなで協力して活動できた。(1)
お守りをとるときに協力することができた。(3)
掛け声や思ったことを話し合えて深く学習できた。(3)
みんなで協力した。(3) みんなで協力できてよかった。(2)
班のみんなで協力し、ゴールまで行くことができた。(3)

027 5年集団宿泊 読解力・判断力・協働力を高めるための自己評価カード

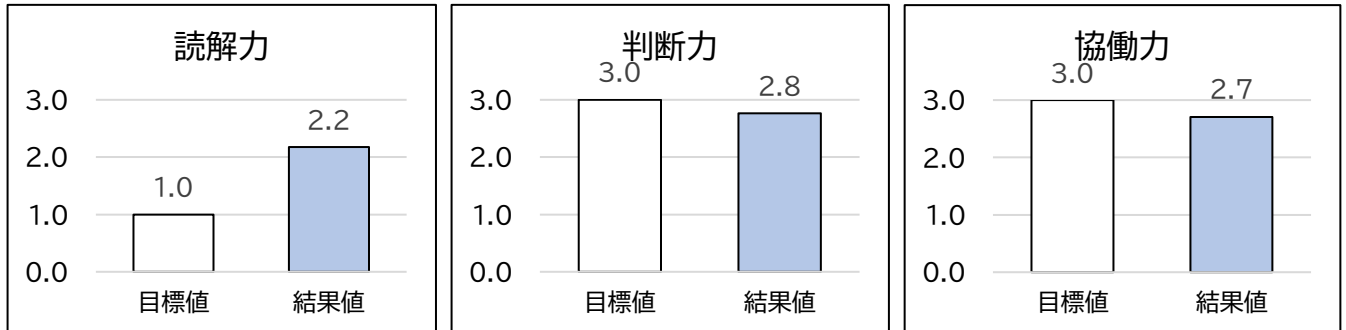
班の人と考えを伝えあった。(2) 分からないところはみんなで協力して動くことができた。(3)
ナイトゲームの時、杭を確かめなあったりすることができた。

2日目(6月10日) ペーロン船

主なねらい

仲間と息を合わせて船を進めることで、協力と協調の大切さを体感する。

自己評価②



【読解力】

説明されたことをきちんと聞いて行動できた。(3)
話を聞いて、話が終わったら反応することがまあまあできた。(2)
先生の話をお聴きすることができた。(2)
権の使い方やすみずみの細かいことを教えていただいた。(3)
千兆の話をお聴きして、船長のリズムにのりながら漕いだのがよかった。(3)
号令だったけど漕ぎ方などの注意点を思えた。(3)
相手との息をぴったりあわせることができた。(3)
意識して活動できた。(3)
ちゃんと決まりを守ってケガをしなかった。(3)
大事な言葉を心で聞き取れた。(3)
自分の考えと相手の考えを結びつけることができなかった。(2)
森さんの話を聞いた。(1)
どのようにするといいいのかを理解できた。(1)

【判断力】

話を聞いてすることができた。(3)
自分で考えて行動ができた。(3) 先生にやり方を聞かずに自分でできた。(3)
先生に聞かずに自分の班でできた。(3)
自分からライフジャケットのサイズを合わせた。また、「ペーロン船」でも自分で行動できた。(3)
号令でいつ何を言えればいいか自分で判断できた。(3)
船上で「こう漕げばいいんだ」と判断することができた。(3)
意識して活動できた。(3)
感じたことは息を合わせるとペーロン船が速く進むこと。(3)
船長の声に従って判断した。(3)
こうするとうまくいくなどを考えて判断しながら行動できた。(3)
友達のアドバイスでできる判断ができた。(2)
ありがたいの気持ちをもって漕いだ。(1)

【協働力】

みんなで息を合わせて漕ぐことを意識できた。(3) 全員で力を合わせて協力しながら行動できた。(3)
最初は息があってなくてバラバラだったけど、最後は息があった。(3)
意見をみんながしっかり出し合って協力できた。(3)
みんなと一緒に「こうだね。」「次は負けないよ。」と言って、みんなで協力したので勝った。(3)
みんなで協働や協力ができた。(3) わからないことは班の人と確認して行動できた。(3)
木上小の力を合わせて左舷や右舷のリズムを合わせた。(3)
みんなで協力して早く集合し早く動けた。(3)
息を合わせて漕ぐことを協力できた。(3) みんなのおかげで力を合わせて漕げた。(3)
みんなで声を合わせた。(2) みんなで力を合わせて楽しくできた。(3)

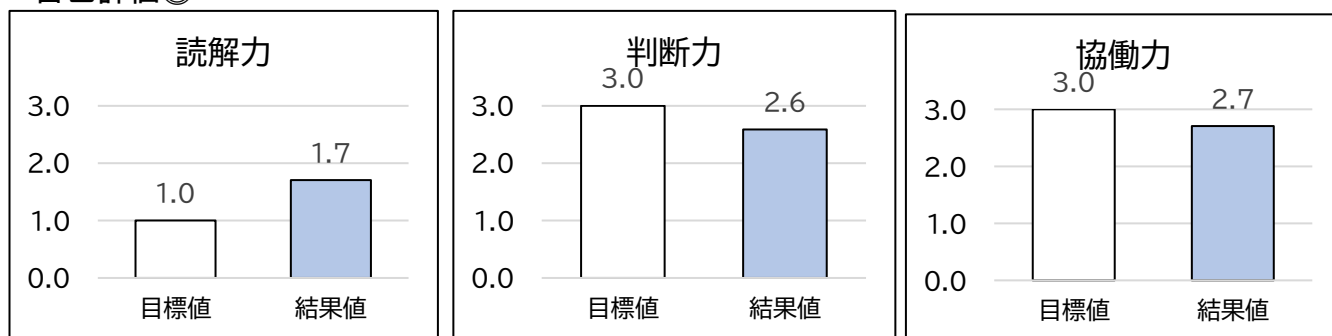
027 5年集団宿泊 読解力・判断力・協働力を高めるための自己評価カード
協力することの大切さを学んだ。(1) 船長のリズムに気を付けて共に協力した。(3)
最初は難しかったけど、木上小の5年生だから一人一人が一つの力を出してみんなで協力できた。(3)

2日目（6月10日）テント設営

主なねらい

手順を理解し、仲間と協力して生活の場を整える力を養う。

自己評価③



【読解力】

一生懸命に取り組んだ。話を理解することはまあまあできた。(2)
友達の気持ちを分かって行動できた。(2)
しっかりと先生の話聞いてテント立てに取り掛かった。(3)
みんなと「ん？そうそう～ がんば 手伝うよ」などの声で「うん、自分も頑張ろう」と思った。(3)
しっかり正しく読み取れた。(3)
手順を理解し、みんなでテント立てができた。(3)
テント張りはできたけど難しかった。(2)
掛け声とかかけてテントを立てることができた。(2)
班長と合ってそれから自分たちでつくった。(1)
テント張りの手順を読解できた。(1)
班の人の意見を聞いた。(1)
テントを立てるときに自分の考えはみんなに言えたけど、相手の考えを聴くことができなかった。(1)

【判断力】

自分で判断して物を持ってきたりした。(3)
自分に何ができるのか考えて行動できた。(3)
自分で判断してできた。またやる機会があればやってみたい。(3)
次にこれをすればスムーズにいくと判断できた。(3)
次はどこをしなければいけないかなどを判断しながら活動できた。(3)
きちんと手順を考えて完璧に立てられた。(3)
仲間と協力しながらテントを立てた。(3)
先生の指導にすぐに反応して返せた。(3)
「もうこうだよ～」と注意されながらもこれも大切に聞けないういけなうと思えた。(2)
判断ができていない時があったけど、みんなできた。(2)
どこに棒を入れるとか判断して班のみんなに伝えられなかった。(2)
どうすればいいかみんなで意見を言い合った。(2)
テントの位置をずらしてみたり、マットの数を増やしてみたりするRことができた。(2)
「次はこうする」と自分で考えることができた。(1)

【協働力】

みんなで協働してテントを組み立てることができた。(3)
みんなで協力して考え、活動できた。(3)
みんなで協力して立てた。(3) みんなで力を合わせた。(3)
お互いに支え合いながら活動できた。(3) みんなで協力できた。(3)
協働してテントを立てた。(3) 班のみんなと協力して立てることができた。(3)
協働が一番できた。みんなと一緒に話し合いながらテントを立てた。(3)
みんなと交流したり話し合っって考えを言えたのが良かった。(3)

027 5年集団宿泊 読解力・判断力・協働力を高めるための自己評価カード

みんなでがんばって棒を入れてちゃんと取り残しがないか確認した。(3)

たまにしている人としていない人がいた。(2)

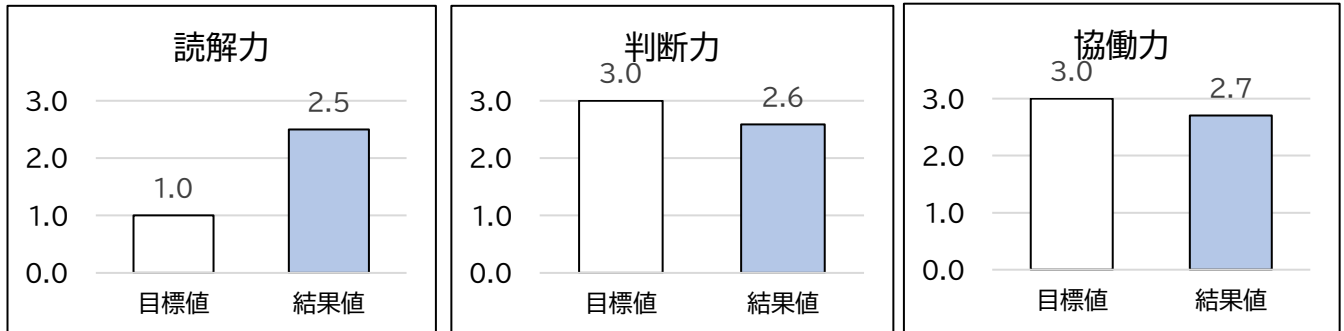
一人一人に指示を出して誰一人さぼらないようにした。(1)

2日目（6月10日）野外炊飯(カレー作り)

主なねらい

限られた水や資材を工夫して使い、班で協力して食事を作る力を育てる。

自己評価④



【読解力】

どのようにするかばうまくかを理解して活動できた。(3)

自分の考えを伝えることができた。つなげていきたい。(3)

工夫して食材を切ったりゆでたりできた。(3)

しっかりと手順を読んでカレーが作れた。(3) やるべきことをきちんとすることができた。(3)

最初に準備をして次はこうすればいいというのを読み取れた。(3)

先生や班長の話をよく聞いて活動できた。(3)

ちゃんと事前学習を覚えながらできてよかった。(3)

先生にあまり聞かずに自分たちだけでつくることができた。(3)

野外炊飯の時は、ユアンと自分の考えを伝えあい、結び付けることができた。(2)

自分たちでできたけど先生に聞くこともあった。(2)

友達の気持ちを考えて行動した。(2)

作り方をしっかり聞いた。(1)

【判断力】

「たい」より「べき」を考えて活動できた。(3)

自分たちですぐに判断してこれはどこどこことか言っていた。(3)

薪をもう少し入れた方がいいとか人参をもう少し細く切った方がいいとかの想像力を働かせた。(3)

自分から仕事を探して班で協力売ることができた。(3)

材料を工夫して作れた。(2)

自分の何ができるかを考えて行動できた。(3)

「自分でできることは自分でして。先生に聞かなかった。」

火を強めるために薪をもってきた。(2)

班長に任されたことを makk の協働とあきらめないを特にみんなでできた。(2)

次の作業を判断しながら作業をしました。(2)

少し何をすればいいか迷った。(2)

「これいれよう」「これしよう」自分から発言できてよかった。(2)

じぶんのやるべきことおWしっかり考えて行動できた。(2)

何をすればいいのか考えた。(1)

【協働力】

全員で協働し美味しいカレーが作れた。(3) 班のみんなで協力して美味しいカレーができた。(3)

みんな協力して動いて手分けして働いた。(3) 協働して美味しいカレーが作れた。(3)

木くずを集めて火に入れた。(3)

作ることから片付けまでしっかり協力できた。(3) 活動班で協力してできた。(3)

自分たちでやるべきことをやった。あと野菜を切ってお湯をわかすこともできた。(3)

みんなですばい協力できてよかった。家でもカレーを作りたい。(3)

027 5年集団宿泊 読解力・判断力・協働力を高めるための自己評価カード

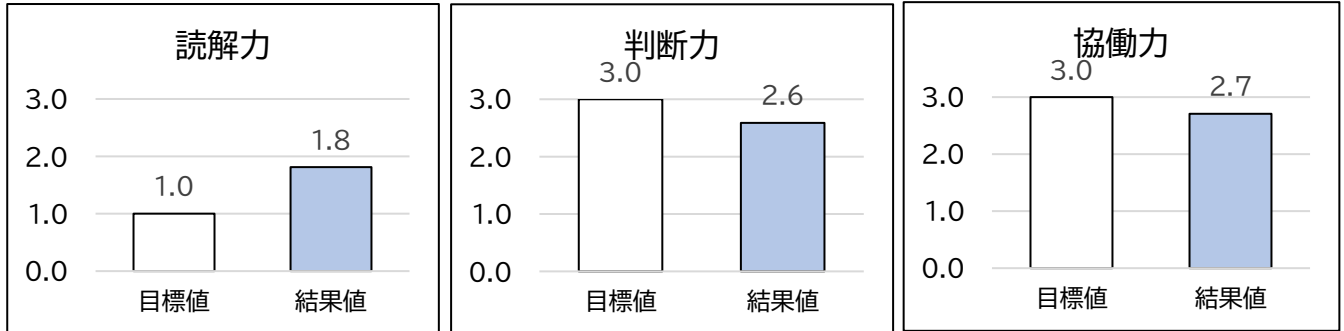
役割分担もみんなでしながら作れた。(3)
特に火おこしの時に班のみんなで協力できた。(2)
班で協力して作れた。(2) 助け合っでできた。(3)
カレーを作る順番など、役割分担ができた。(1)
みんなで協力してカレーをつくった。(1)

3日目（6月11日）ホットサンド（朝食）

主なねらい

災害時を想定した活動を通して、自分の生活を守る力を育てる。

自己評価⑤



【読解力】

言われたことを理解することができた。(3)
しっかり先生のJ話を聞いてみんなおいしくできた。(3)
海を見ながら食べたから格別だった。(3)
先生の言うとおりにしたらうまくできた。(3)
見て覚えて作れた。(2) どの順番でつくるといいのかを考えて取り組めた。(1)
「こうやってするんだ」ということが説明からわかった。(2)
どのようにつくのかをしっかり話を聞いた。(2)
先生の話聞いてやることができた。(1)
先生の話聞いて準備をした。(1)
ホットサンドは簡単に作れることがわかった。(1)
どうやってするとできるのか自分でも考えてできた。(1)
「災害時などに作れそう」など考えながら作ることができた。(1)

【判断力】

自分でできることはするように意識した。(3)
自分で考えて行動した。(3)
自分たちで判断したからよかった。(3)
牛乳パックが全体に燃えたら熱くないか確認して取り出した。(3)
先生が「～を行っていたから、～をやろう」と判断できた。(3)
ホットサンドは災害時に役立つんだと判断できた。(3)
自分で何をどうすればいいかを考えたのでよかった。(3)
火がつかない時に燃えているパックから火を移した。(3)
まずは〇〇するんだときちんと判断できた。(3)
どんなのができるのか想像するのが楽しかった。(3)
次の行動を判断し取り組んだ。(3)
自分ですべきことができた。(2)
自分で選択肢を選び自分で活動した。(2)
あまり火の近くに行かないようにした。(2)

【協働力】

協働しながら作った。(3)
みんなで協力してホットサンドをつくれてよかった。(3)
みんなで具材を譲り合ったりしてとてもおいしくできた。(3)
班で協力しながらおいしいホットサンドができた。(3)
自分の考えも伝えることができたし、相手の考えも受け入れることができた。(3)
みんなでこうすべき「ということを考えて協力して動けた。(3)

027 5年集団宿泊 読解力・判断力・協働力を高めるための自己評価カード

できないところをみんなで助け合ったり教え合ったりしてできた。(2)

費がつかなかった友達に自分の牛乳パックの火を貸してあげた。(2)

協働して簡単においしくホットサンドをつくれた。(2)

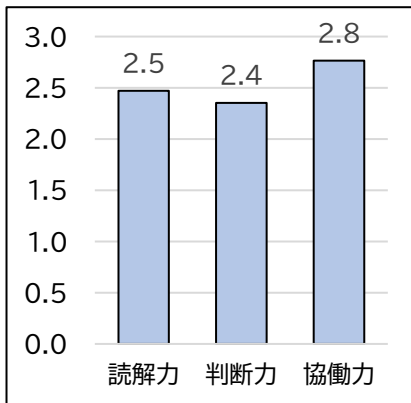
班の全員で考えて取り組むことができた。(2)

友達と一緒に考えてホットサンドをつくった。(2)

班の人と具材をわけあった。(1)

集団宿泊を終えて集団宿泊教室のめあて（3日間共通）

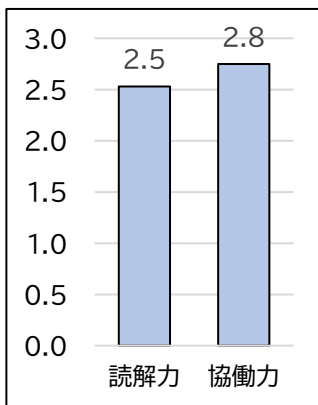
○ 集団の一員として、決まりを守り、みんなと協力して楽しく生活する。(協働力、読解力、判断力)



- * 読解力と判断力があまりできなかった。
- * 楽しく協力して生活できた。
- * みんなと一緒にいろいろなことを学んだり、楽しんだりして笑ったりもした。
- * 楽しみながらも協力をしてメリハリを特に大切に生活できた。
- * みんなで楽しく生活することができた。
- * 森さんと林先生の話聞いて、自分で判断して協働力もみんなあったからこれからもやりたいです。
- * 班長会議で先生に言われたことをしっかり聞いて、それをみんなに伝えて協働できた。
- * 3日間を通してみんなと協力して楽しく生活できた。
- * ちゃんと決まりを守り、楽しく協力ができた。楽しかった。
- * 先生の話聴くことやの友達と今協力することができた。

- * 感じたことは、協力は大切だということ。
- * お風呂や食堂などでは、次の人が使いやすいようにした。
- * 集団の一員として自分ができても、友達ができていなかったら手伝うことができた。
- * みんなで決まりを守り、協働力を合わせて、いっぱい動いて、楽しく学動をした。
- * 集団の一員として決まりを守り、みんなと協力して楽しく過ごすことができた。

○ 野外での活動の内容やルールを正しく理解し、積極的に参加して自然に親しむ。(読解力、協働力)

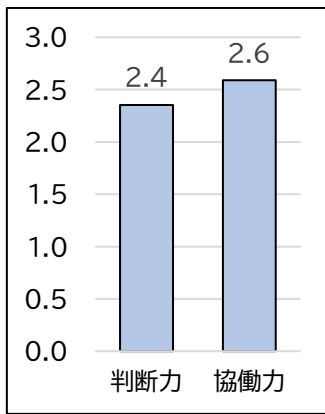


- * どちらもきちんとルールを守ることができた。
- * みんなとよく自然を観察して自然を楽しめた。
- * ペーロン船できちんと話を聞けたし、みんなと一緒に声を合わせることもできた。
- * 積極的に活動に参加できた。
- * ちゃんと野外活動の時に、決まりを守った。
- * カレー作りとか、まず先生の話聞いて、カレーをつくり、あしきたのルールをみんな守れた。
- * 野外での活動で、ルールをきちんと守り、協力して楽しく活動した。
- * ルールを理解して参加して取り組めた。
- * 積極的に参加して自然に親しむことができた。
- * 先生の話聴くことができた。
- * 活動班で協力して美味しいカレーをつくることできた。
- * みんなでテント張りをがんばった。

- * みんなと協力していくうちに、木上小の5年生と自然の豊かさはやっぱり素敵だと思った。
- * しっかり読み取ってできた。みんなで手分けしたり、一人でできないところを力を合わせてみんなでがんばった。
- * ルールや内容を正しく理解し、自然にも親しむことができた。

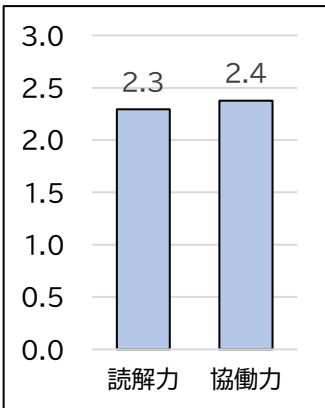
○ それぞれの役割を、責任をもって果たし、考えて行動する。(判断力、協働力)

027 5年集団宿泊 読解力・判断力・協働力を高めるための自己評価カード



- * 同じ係の人と確認とかをすることができなかった。
- * 自分の役割自身をもって行動できた。
- * 退所式、解散式の役割をみんなと一緒にできた。学校でも家でも復習して身に付けることができた。
- * 「自分のことは自分です」と同じように「自分の役割は自分で責任をもつ」ということができた。
- * みんなで考えて行動する、協力することができてよかった。
- * 布団のシーツを10枚枕カバー5枚、あわせて持ったら重かった。
- * 自分の役割に責任をもって協働できた。少し先生に聞いてしまうことがあった。
- * 責任をもって役割を果たすことができた。
- * 責任をもって考えて行動した。
- * 自分の役割をしっかりとできた。
- * 班が並んだら座らせて、先生に報告できた。
- * 何をすべきか考えられた。
- * 野外炊飯で木くずを集めて火をつけた。
- * 活動班の班長として班のみんなをどうすれば楽しく活動できるかを考えた。
- * 分からなくても先生に頼らず、一回自分で考えた。きちんと力を合わせてみんなでがんばった。;
- * 責任をもって役割を果たし、考えて行動ができた。

● ホワイトボードなどを見ることを意識しながら、見通しをもって活動する。(読解力、判断力) 特設



- * ちゃんとしおりを読んで、わかるところは、することを意識した。
- * しおりを見て、自分で判断して行動できた。
- * みんなと一緒にホワイトボードやしおりを見ながら行動できた。;
- * しっかり見て行動することができた。
- * ちゃんとしおりを見て活動することができた。
- * 班長とかが会議に行っているときや班長が戻ってきたときにしおりを見た。
- * しっかりみんなでしおりを見て考えて行動できた。
- * 見通しをもって活動することができた。
- * しおりを見て活動できた。
- * しおりを友達と見て行動することができた。
- * 読解力は野外炊飯の時に手順を見ながらできた。
- * 大体のことはしおりをみて行動することができた。時計を見て5分前行動もすることができた。
- * ちゃんと探検ボードを見て文章とかを正しく読み取った。分からないところがあればすぐに先生に聞かずにみんなに聞いてできた。
- * しおりを見ながら考えたり判断したりすることができた。



